

お世話になっております。

このお盆時期の大きなニュースのひとつに、常磐自動車道でのあおり運転・傷害事件が挙げられるのではないのでしょうか。

あおり運転については、2年前に起こった東名高速での痛ましい事件が記憶に新しいところですが、その後も相変わらずこのような事が起こっているのはたいへん残念です。

当局もこの事件をきっかけに取り締まりを強化しているようですが、まずは「自衛」に努めることが重要のようです。

ご参考：日本自動車連盟ホームページ あおり運転への対処法

<http://qa.jaf.or.jp/accident/violation/05.htm>

さて今回は、8/5（月）にマツダ美祢自動車試験場（山口県美祢西厚保町）にて開催されたJAEF研修会の模様をお知らせします。

第1部は「『マツダのクルマづくりの考え方』について」と題し、マツダ株式会社 車両開発本部 自動車試験場 アシスタントマネージャーの岸田崇宏様にご講演いただきました。

マツダでは人馬一体の走りを目指し、人間にあわせてクルマをつくるという「人間中心の設計発想」でクルマづくりに取り組んでいます。

クルマは人間の歩行時の下半身に相当し、その安定性をもたらすのが「正しいドライビングポジション」であることを映像や健康器具で実演を交えながらわかりやすく説明されました。

第2部では、上述で学んだ正しいドライビングポジションを体得すべく、複数車種での試乗をワインディングコースや一般道で行いました。

今回は計18名の先生方に参加いただきましたが、

「正しいドライビングポジションの考え方が理論的に理解できた」

「マツダのクルマづくりの考え方が理解できて良かった」

「時間をかけてじっくり運転ができてよかった」

「新・旧車両の比較、他車との比較が体感できて大変勉強になった」

「今回の体験は生徒に伝えやすい」

などの声が寄せられ、事後のアンケートでもたいへん高い評価をいただきました。

貴重なお時間を割いてご参加いただいた先生方には、この場をお借りして御礼申し上げます。

尚、当研修会の写真をFacebookに掲載していますので、どうぞご覧ください。

<https://www.facebook.com/jaef2019/>

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

---

本メルマガへのご登録内容の編集・解除は、下記よりお願いします。

▼登録内容編集

<https://matomete-mail.com/bm/p/f/uf.php?id=149239601>

過去に配信したメルマガは、以下URLよりご覧になれます。

※7月配信分を掲載しました。

▼バックナンバー

<http://www.jaef.or.jp/7-mail-magazine/index.htm>